平成26年度埋立事業会計決算概要

(1)概要

○新規に土地の分譲、長期貸付が各１件あったものの、特別利益（崎津工業団地移管による債務免除益　約３５億円）が減少したことから、事業収益は前年度比３４億１２百万円減の１億７５百万円となった。

○一方、事業費用も会計制度改正に伴う竹内工業団地の一時的な評価損（特別損失約５２億円）の発生により１７億６５百万円増加したことから、純損失（欠損金）は５１億５８百万円（経常損益では８０百万円の利益）となった。

(2)収益的収入・支出(3条)

（税抜、単位:百万円）

区　　分	26年度	25年度	差　引	備　　考
①収　益	175	3,587	△ 3,412	
営業収益	162	111	51	
土地売却収益	76	26	50	土地の一括分譲による増(昭和:1社)
その他営業収益	86	85	1	長期貸付料(竹内:8社　旗ヶ崎:2社(うち新規1社))
営業外収益	13	9	4	土地の一時貸付料の増
特別利益	0	3,467	△ 3,467	H25年度崎津工業団地の一般会計移管による債務免除
②費　用	5,333	3,568	1,765	
営業費用	94	72	22	
土地売却原価	51	33	18	土地の一括分譲による増(昭和:1社)
一般管理費等	43	39	4	土地管理経費等の増
営業外費用	1	1	0	
特別損失	5,238	3,495	1,743	H26年度竹内工業団地土地の評価損
当年度純損益(①ー②)	△ 5,158	19	△ 5,177	

(3)資本的収入・支出(4条)

（税抜、単位:百万円）

区　分	26年度	25年度	差　引	備　　考
①資本的収入	0	0	0	
②資本的支出	49	70	△ 21	
建設改良費	0	0	0	
他会計借入金償還金	49	70	△ 21	一般会計長期借入金償還金(竹内分)
差引(①ー②)	△ 49	△ 70	21	

実質資金収支	90	10	80	3,4条収支合計に売却原価等非資金収支を加えた額

(4)借入金の状況

○一般会計長期借入金

（単位:百万円）

	前年度末残高	当年度借入額	当年度返済額	当年度末残高
竹　内	4,056	0	49	4,007

（注1）竹内は土地造成のための借入、崎津は工業団地取得のための借入

(5)分譲状況

平成27年3月末現在(単位:ha)

工業団地名	造成面積	売却面積	長期貸付面積	未分譲面積	うち工業団地	分譲率
昭　和	153.8	152.8	0.0	1.0	1.0	99.3%
竹　内	128.6	97.8	12.6	18.2	15.3	85.8%
旗ヶ崎	41.9	40.2	1.1	0.6	0.6	98.6%